

## 低特異性L-スレオニナルドラーゼ

Cat. No. EXWM-4884

Lot. No. (See product label)

### はじめに

□明

ピリドキサルリン酸を必要とします。低特異性のL-スレオニナルドラーゼは、L-スレオニンとL-アロスレオニンの両方に作用することができます。大腸菌由来の酵素は、L-スレオ-フェニルセリンおよびL-エリスロ-フェニルセリンにも作用することができます。この酵素は、グリコールアルデヒドとグリシンのアルドール縮合を触媒し、ピリドキサルリン酸生成の中間体である4-ヒドロキシ-L-スレオニンを形成します。EC 4.1.2.5のL-スレオニナルドラーゼおよびEC 4.1.2.49のL-アロスレオニナルドラーゼとは異なります。

別名 LtaE

### 製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 4.1.2.48

反応 (1) L-スレオニン = グリシン + アセトアルデヒド; (2) L-アロ-スレオニン = グリシン + アセトアルデヒド

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。